

山形県金融経済概況

1. 全体感

山形県の景気は、緩やかに拡大している。

最終需要の動向をみると、公共投資は弱い動きとなったものの、設備投資は堅調に推移している。個人消費は底堅く推移しており、住宅投資は増加している。

生産は緩やかな増加基調にある。雇用・所得環境は着実に改善している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は前年を上回った。

2. 需要項目別の動向

(1) 公共投資・・・基調としては弱め

6月の公共工事請負金額は、国が増加したものの、県、市町村などが減少したため、全体では前年を下回った（前年比▲27.6%）。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2017年 9月	12月	2018年 3月	2018年 4月	5月	6月
山形県	▲3.7	▲54.8	▲27.1	30.2	12.0	▲27.6

〈資料〉東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

(2) 設備投資・・・堅調に推移

5月の建築着工床面積（民間非居住用）は、運輸、電気・ガスは増加したものの、卸・小売、製造業などが減少したため、全体では前年を下回った（前年比▲7.8%）。

6月短観における2018年度の設備投資計画（全産業）は、2017年度の大幅増加の反動で減少する計画（前年度比▲20.3%）。

(図表2) 建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2017年 6月	9月	12月	2018年 3月	4月	5月
山形県	▲32.8	14.7	25.1	3.2倍	41.9	▲7.8

〈資料〉国土交通省

(図表3) 県内企業の設備投資額（2018年6月山形短観） 前年度比、%

山形県	2016年度(実績)	2017年度(実績)	2018年度(計画)
全産業	24.6	47.5< 4.3>	▲20.3< 9.9>
製造業	28.8	70.7< 5.9>	▲29.1< 10.2>
非製造業	19.5	16.5< 1.3>	▲3.0< 9.3>

〈資料〉日本銀行山形事務所

〈 〉内は前回調査比修正率、%

(3) 個人消費・・・底堅く推移

5月の百貨店・スーパー販売（既存店ベース）は、衣料品、飲食料品などが前年を下回ったことから、全体では4か月連続で前年を下回った（前年比▲2.5%）。コンビニエンスストアは前年を下回ったものの、ドラッグストアでは引き続き前年を上回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2017年 7~9月	10~12月	2018年 1~3月	2018年 3月	4月	5月
全店	1.3	0.5	▲0.6	▲3.0	▲3.9	▲3.9
既存店	▲0.5	▲1.1	▲0.5	▲2.0	▲1.2	▲2.5

〈資料〉経済産業省

6月の乗用車の新車登録台数（含む軽乗用車）は、前年を下回った（前年比▲2.4%）。

(図表5) 乗用車新車登録台数 前年比、%

山形県	2017年 9月	12月	2018年 3月	2018年 4月	5月	6月
乗用車 (含む軽)	11.9	▲11.5	▲1.0	2.4	▲0.1	▲2.4
乗用車 (除く軽)	5.8	▲7.4	1.7	▲1.8	▲1.2	▲3.4

〈資料〉東北運輸局

(注)速報値（含む軽乗用車）には、乗用車以外の軽自動車も含む。

(4) 住宅投資・・・増加

5月の新設住宅着工戸数は、持家は減少したものの、貸家、分譲が増加したため、全体では5か月連続で前年を上回った（前年比24.4%）。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2017年 6月	9月	12月	2018年 3月	4月	5月
山形県	19.6	19.0	▲1.5	72.6	27.7	24.4
持家	▲1.5	25.7	5.1	12.4	11.9	▲4.0
貸家	61.2	5.4	▲10.9	3.0倍	2.2倍	4.0倍
分譲	19.6	46.7	7.5	2.8倍	▲67.5	21.1

〈資料〉国土交通省

3. 生産・・・緩やかな増加基調

4月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を下回った（前月比▲1.9%）。業種別には、プラスチック製品、電子部品・デバイスなど12業種は上昇したものの、はん用・生産用・業務用機械、化学など10業種が低下した。

4月の在庫指数（季節調整済）は、3か月ぶりに上昇となった（前月比4.6%）。

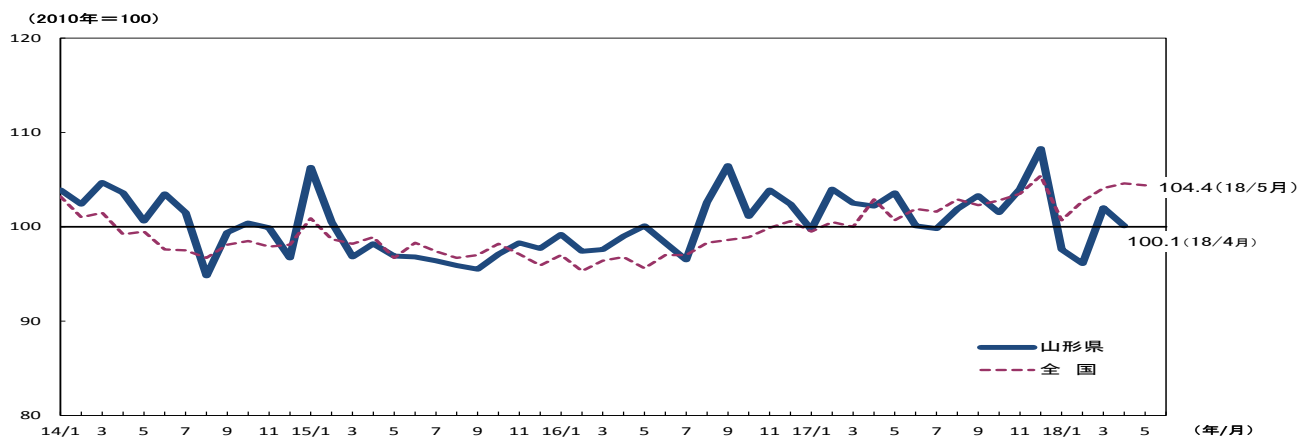
（図表7）鉱工業指数

2010年基準

山形県		2017年 6月	9月	12月	2018年 2月	3月	4月
生 産	季節調整済前月比%	r ▲3.4	r 1.4	r 4.1	r ▲1.5	r 6.1	p ▲1.9
	原指数前年比%	r 0.1	r ▲1.5	r 6.7	r ▲8.9	r ▲1.6	p ▲2.2
在 庫	季節調整済前月比%	r ▲1.2	r 1.4	r ▲0.5	r ▲0.2	r ▲7.1	p 4.6
	原指数前年比%	r 9.7	r 4.8	r ▲2.7	r ▲0.9	r ▲7.7	p ▲6.8

〈資料〉山形県企画振興部

（図表8）鉱工業生産指数（季節調整済）の推移



〈資料〉経済産業省、山形県企画振興部

4. 雇用・所得環境・・・着実に改善

5月の有効求人倍率は、1.57倍となった。業種別には、金融・保険・不動産・物品賃貸は減少したものの、製造業、サービスなどは増加した。5月の雇用保険受給者は、前年をわずかに上回った（前年比0.1%）。

（図表9）雇用関係指標（その1）

倍、%、〈〉内は前年比

山形県	2017年 7~9月	10~12月	2018年 1~3月	2018年 3月	4月	5月
有効求人倍率	1.56	1.62	1.66	1.60	1.61	1.57
完全失業率	2.0	1.6	2.2	—	—	—
雇用保険受給者	〈▲15.9〉	〈▲19.3〉	〈▲5.8〉	〈▲5.8〉	〈1.0〉	〈0.1〉

〈資料〉厚生労働省、総務省、山形労働局

（注）雇用保険受給者の四半期データは、四半期末の水準。

4月の常用雇用指数は、13か月連続で前年を上回った（前年比1.8%）。業種別には、複合サービス、運輸・郵便などは前年を下回ったものの、製造業、卸・小売などは前年を上回った。

4月の所定外労働時間は、前年と同水準となった（前年比0.0%）。業種別には、卸・小売、医療・福祉は前年を下回ったものの、宿泊・飲食サービス、建設などは前年を上回った。

（図表10）雇用関係指標（その2） 2015年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2017年 6月	9月	12月	2018年 2月	3月	4月
常用雇用指数	0.7	0.7	0.4	1.7	2.2	1.8
所定外労働時間	▲0.6	3.3	8.8	0.0	1.0	0.0

＜資料＞山形県企画振興部

4月の現金給与総額（名目賃金指数）は、医療・福祉、卸・小売などは減少したものの、教育・学習支援、製造業などは増加したため、2か月連続で前年を上回った（前年比0.6%）。

4月のきまって支給する給与は、3か月連続で前年を上回った（前年比0.3%）。

（図表11）所得関係指標 2015年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2017年 6月	9月	12月	2018年 2月	3月	4月
現金給与総額 （名目賃金指数）	▲0.4	0.9	3.0	0.0	0.7	0.6
きまって支給 する給与	0.5	1.6	1.7	0.5	0.9	0.3

＜資料＞山形県企画振興部

5. 企業倒産・・・落ち着いた動き

6月の企業倒産（負債額10百万円以上）は、件数（2件）、負債総額（0.9億円）とも低水準ながら前年（1件、0.4億円）を上回った。

（図表12）企業倒産 件、億円

山形県	2017年 9月	12月	2018年 3月	2018年 4月	5月	6月
件数	4	5	6	3	8	2
負債総額	2.5	7.6	4.1	1.1	6.3	0.9

＜資料＞(株)東京商工リサーチ

6. 物価・・・前年を上回る動き

5月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、前年を上回った(前年比0.7%)。費目の内訳をみると、家具・家事用品、教養娯楽などは前年を下回ったものの、光熱・水道、生鮮食品を除く食料などは前年を上回った。

(図表 13) 消費者物価指数

2015年基準、前年比、%

山形市	2017年 6月	9月	12月	2018年 3月	4月	5月
総合	0.9	0.9	0.7	0.8	0.2	0.7
生鮮食品を除く総合	0.6	0.8	0.7	0.6	0.3	0.7

<資料>山形県企画振興部

7. 金融

5月の県内預金(銀行+信用金庫)は、法人預金を中心に前年を上回った(前年比0.6%)。

5月の県内貸出(銀行+信用金庫)は、企業向けを中心に前年を上回った(前年比1.1%)。

この間、5月の貸出金利は低下した(前月比▲0.006%ポイント)。

(図表 14) 預金、貸出金

%

山形県	2017年 6月	9月	12月	2018年 3月	4月	5月
実質預金+CD (末残前年比)	1.1	1.2	0.5	1.6	0.9	0.6
貸出金 (末残前年比)	2.0	1.7	2.2	1.9	1.6	1.1

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利

%ポイント

山形県	2017年 7~9月	10~12月	2018年 1~3月	2018年 3月	4月	5月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.010	▲0.013	▲0.004	0.000	▲0.002	▲0.006

5月末水準
1.033%

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)
 日本銀行山形事務所
 TEL: 023-622-4004